



2023年度 主催大会ルールについて

2023年度版

Vol 01 / 2023.04.03

目 次

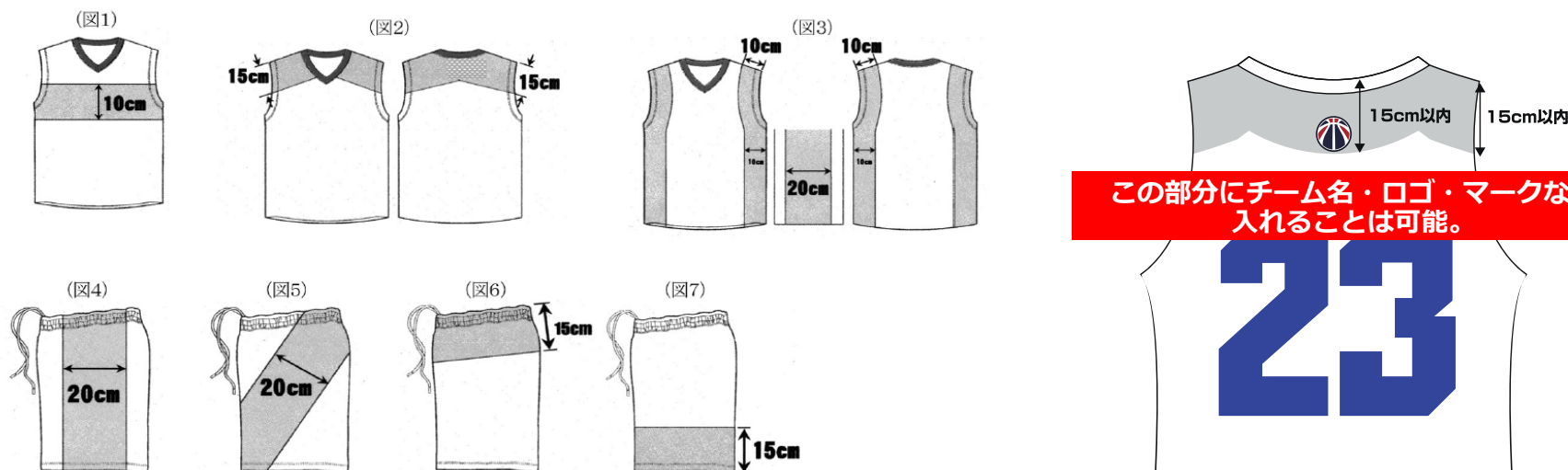
1. ユニフォームについて
2. 半袖、長袖シャツの着用について
3. コーチ資格の運用について
4. JSB主管大会の懲罰について
5. 装具の着用について
6. 高校生・専門学校生・大学生の選手権の移籍による出場について
7. フレンドリー大会の変更点について

1. ユニフォームについて

ユニフォーム規定の切り返しの部分の関してのデザインは自由で制限がありません。

■JBAからの回答

切り返しの部分にロゴやマークを入れることも可能。またパンツに関しては切り返しの部分に番号を入れることも可能。



折り返しの部分でも「広告」に関してはJSBの広告規定に準ずる。

1. リバーシブルユニフォームについて

リバーシブルユニフォームを濃淡2着用意した場合は大会にエントリーできます。

カテゴリー	通常のユニフォーム	リバーシブルユニフォーム
地域リーグ	○	△（濃淡2着）
オープン	○	△（濃淡2着）
オーバーエイジ	○	△（濃淡2着）
フレンドリー	○	○

- 淡色は通常のユニフォーム、濃色をリバーシブルユニホームとして濃淡2色のユニフォームを用意した場合は大会にエントリーできます。
フレンドリーは濃淡1着でエントリーできます。

2. 半袖シャツや長袖シャツの着用について

半袖シャツや長袖シャツの着用を認める

- 半袖シャツや長袖シャツのチーム内での混用着用も認める。色はチーム内にて統一とすること。
- 身体シルエットが分かるコンプレッション系ウェアのみ着用ができます。シルエットわからないシャツや袖元が開いたシャツは着用できません。
- タイツと色を揃えてください。例＞シャツが黒ならタイツも黒を着用
- シャツに柄や模様が入ったものは着用できません。全体として単色と認定できるものは着用を認めます。
- シャツに襟裳のライン・腕などのラインに同系色では無い色がついたものは着用できません。
- シャツにメーカーのロゴが入ったものは着用できます。色や大きさなどに制限はありません。

使用できるシャツ



ハイネック



ロゴが入っている



模様があるが
単色と認定できる



模様がある。単色ではない。



ラインに同系色では
無い色がついてる



コンプレッション系の
ウェアではない

JSBでは入れ墨・タトゥーに制限はありませんのでそのための対応ではありません

3. ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの代行について

**ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチが特段の理由が無く不在になった場合に
チームスタッフや選手で指定されたJBA公認コーチライセンスを持った方が代行できる**

- 代行に関しては不在の理由は問わない。
- 例＞ヘッドコーチ（JBA C級）が「仕事で来られない」→選手でJBA C級を持った方が代行できる。
- 指定されたJBA公認コーチライセンスを持った人がいないときは代行はできない。
- 代行においてヘッドコーチとファーストアシスタントコーチの兼任は認めない。
- ヘッドコーチが不在でファーストアシスタントコーチが指定されたJBA公認コーチライセンスを持っていればファーストアシスタントコーチがヘッドコーチの代行になることを認める。その際は新たにJBA公認コーチライセンス保持したファーストアシスタントコーチを代行する人を登録する事。
- やむを得ない事情での変更はコーチライセンス規定に沿って変更を認める
- 代行の際の「事情を証明する書類」はJSBに提出する必要はありません。

やむを得ない事情でヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの変更を認める場合

- 病気・コロナや家庭の事情（ご不幸等）、公共交通機関の遅れ等で大会本部がやむを得ない事情と判断したときは、JSBコーチライセンス規定に沿って対応してください。

■ JBA公認コーチ資格保持者が不在となった場合の対応について

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf

■ 大会中のコーチ資格保持者不在による報告書（大会参加チーム→大会主催者）

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_report1.pdf

エントリー変更について

- 3日前までのエントリー変更を認めているので、事前に「仕事など」で不在が決定しているときはエントリー変更で対応する。

3. 各大会においてスタッフの登録は必要資格を保有していることとする。

各大会においてスタッフの登録の際は下記のJBA公認コーチライセンス資格を保有していること。

		ヘッドコーチ	ファースト アシスタントコーチ	アシスタントコーチ	スタッフ総計
地域リーグ	必須ライセンス	C級以上	D級以上	E級以上	総計8名
	ゲームエントリー	必須	必須	登録する際は必須	
	試合中のベンチ	帯同	帯同	—	
選手権 (ブロック大会含む)	必須ライセンス	D級以上	E級以上	—	総計6名
	エントリー	必須	必須	—	
	試合中のベンチ	帯同	帯同	—	
OA選手権 (ブロック大会含む)	必須ライセンス	D級以上	E級以上	—	総計6名
	エントリー	必須	必須	—	
	試合中のベンチ	帯同	帯同	—	
フレンドリー	必須ライセンス	E級以上	—	—	総計6名
	エントリー	必須	—	—	
	試合中のベンチ	帯同	—	—	

●全ての役職は選手と兼任することができる

4. JSB主管大会の懲罰等の事案について

懲罰等の事案を行う場合の最終判断はJSB競技会委員会が行います。

チームもしくは選手に「試合ができない、試合に出られない」という懲罰を与えるとき（没収や出場停止）は、チームへ通知する前にJSBに確認をお願いします。

- 試合中の退場により、次試合が出場できない場合の懲罰についてはガイドラインに沿って進めてください。

JSBの決定前にチームへの伝達を行わないこと。内容によってはJSBの決定が無い懲罰に関しては取り消す場合があります。

- 没収試合 ●何らかの規定違反によるスタッフ・選手のペナルティ ●ユニフォームの規定違反
- 大会に指定されたコーチライセンス保持者の不在 ●その他

連絡先

上記の事案はブロック委員長が決定・判断する前にJSB競技会委員会まで至急連絡ください。

レポート報告について

事案が起こった場合は**大会報告フォーム**を使って開催都道府県の理事長もしくは競技委員長が24時間以内に報告してください。

<https://forms.gle/F931ydafKxMGFdZ16>

4. JSB主管大会に事案報告について

ブロック大会で下記の事案が起こった場合はフォームを使ってJSBにご報告ください。

- 没収試合
- 棄権試合（試合途中での終了も含む）
- 何らかの規定違反によるスタッフ・選手のペナルティ
- ユニフォームの注意
- 退場案件
- 大会に指定されたコーチライセンス保持者の変更
- その他

大会報告フォーム

<https://forms.gle/F931ydafKxMGFdZ16>

報告について

事案が起こった場合は**開催都道府県の理事長もしくは競技委員長**が24時間以内に報告してください。

5. 装具について（プレーヤーが競技中に身につけられるもの） ※確認事項

装具を使用する際は大会本部へ診断書等を提示してください

装具とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことです。

病院で診察を受け、医師の処方（診断書）のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

大会本部での対応について

下記の確認を行ってください

- 医師の処方（診断書等）
- 競技中に相手選手にケガを追わせる可能性が無いか確認。

診断書等の提示が無い場合は使用することができません。

- 診断書等の提示が無い場合で選手の装具が「医療機器」の場合は大会本部の判断で出場する事ができる。

※医療機器とは一般医療機器番号などが装具に掲載されていること。

<https://www.pmda.go.jp/safety/consultation-for-patients/on-devices/qa/0022.html>

6. 高校生・専門学校・大学生の選手権の移籍による出場について

**移籍によるチャンピオン・選手権大会の出場(県予選・ブロック予選も含む) について
下記の大会にエントリーしていない場合は「移籍」による出場を認める。**

●高校生

- 高校総体（県大会・ブロック大会）
- ウインターカップ（県大会・ブロック大会）
- U18リーグ戦（ブロック大会・全国大会）

●大学生

- インカレ
- リーグ戦

●専門学校

- 全国大会（県大会・ブロック大会）

エントリーとは

- エントリーに関しては下記とします。試合に出場した有無は関係ありません。
- ゲームエントリーされる。
- パンフレットに名前が掲載される。（予備・補欠登録含む）

7. フレンドリー大会の変更点

フレンドリー特別ルールの変更点

現 行

変 更

- | | | |
|-----------------------|---|---|
| ○ 選手個人の2連続出場の禁止 | → | 当面の間はこのルールを適用しない |
| ○ チームの2年連続出場の禁止 | → | 出場割当の原則である「各都道府県1枠と開催県の合計48チームを上限とするに参加チームが満たない状況の間はこのルールを適用しない |
| ○ スタッフ 4名以内 | → | 6名以内 |
| ○ F60選手エントリー参加人数10名以上 | → | 選手8名以上16名以内 |
| ○ エントリー変更は前日まで | → | 大会2週間前から大会3日前の15:00までとする |
| ○ 試合には必ず全員が出場する | → | このルールは適応しない |

大会エントリーについて

- | | |
|-----------|--|
| ○ 5月20日頃 | 都道府県連盟宛に推薦チームの依頼（回答期限：6月20日） |
| ○ 6月末頃 | J S B にて参加チームを決定し、都道府県連盟に連絡（同時に参加申込書一式を配信） |
| ○ 7月初旬 | 都道府県連盟より参加チームに参加申込書一式の配信 |
| ○ 8月5日まで | 各チームは都道府県連盟に参加申込書を提出 |
| ○ 8月19日まで | 都道府県連盟は登録関係を確認のうえ J S B に送付 |
| ○ 9月2日予定 | 組合せ発表 |